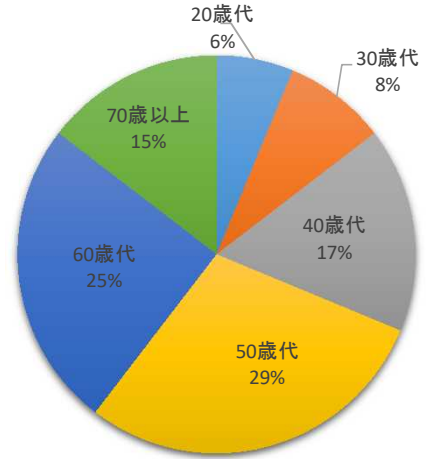


# 議会広報に関する市民意識調査結果（市民100人会）

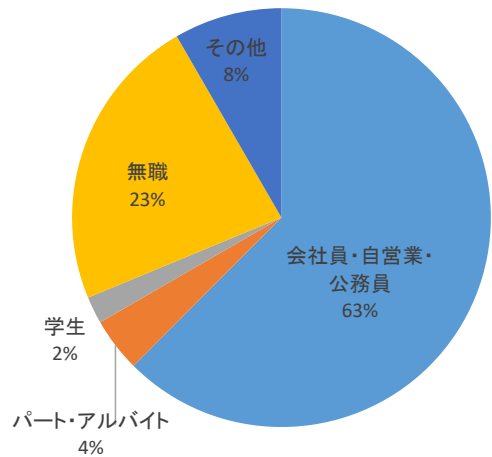
## Q1 年齢を教えてください。

年代	人数
10歳代	0
20歳代	3
30歳代	4
40歳代	8
50歳代	14
60歳代	12
70歳以上	7
合計	48



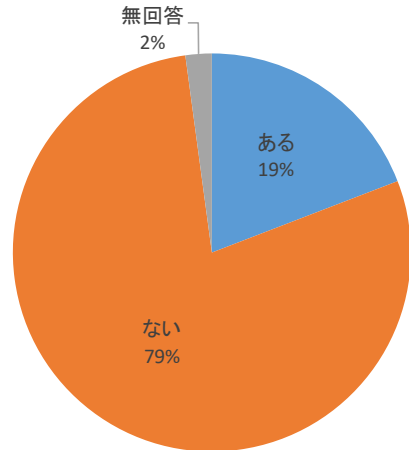
## Q2 職業を教えてください。

会社員・自営業・公務員	30
パート・アルバイト	2
学生	1
無職	11
その他	4
合計	48



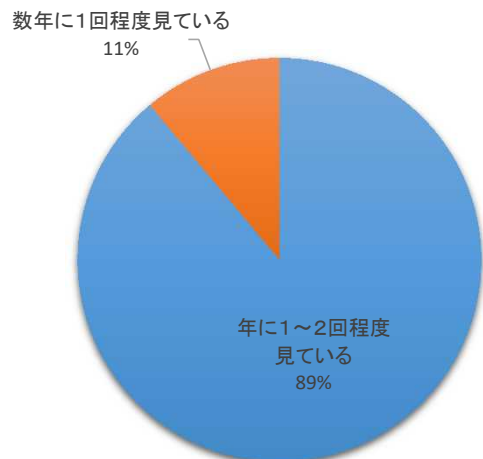
## Q3 これまでに、一度でも市議会のホームページを見たことがありますか。

ある	9
ない	38
無回答	1
合計	48



## Q4 （Q3で「ある」と回答した方） 市議会のホームページをどの程度見ていますか。

毎月見ている	0
議会が開会するたびにしている	0
年に1～2回程度見ている	8
数年に1回程度見ている	1
一度しか見たことがない	0
その他	0
合計	9



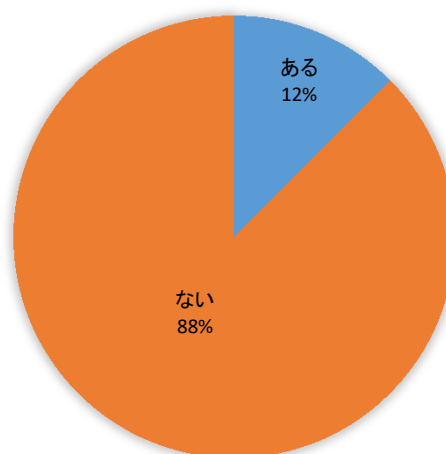
**Q 5 市議会のホームページに掲載してほしい情報がありましたらご記入ください。**

(回答：2件)

議員のプロフィール、今後の議事	40歳代
市議会の活動を分かりやすく紹介してもらいたい。	60歳代

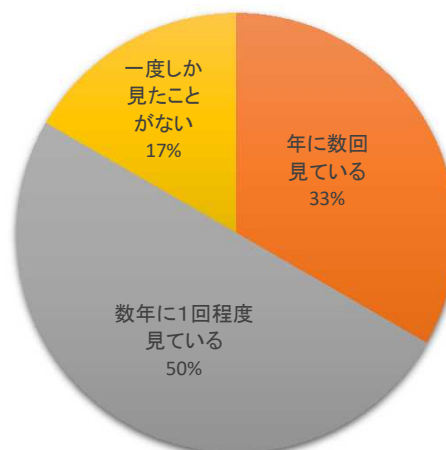
**Q 6 市議会では、インターネットやケーブルテレビを活用した本会議のライブ配信・ライブ放送（以下、「本会議中継」といいます。）を行っています。これまでに、一度でも本会議中継を見たことがありますか。**

ある	6
ない	42
合計	48



**Q 7 (Q6で「ある」と回答した方) 本会議中継をどの程度見ていますか。**

全て見ている	0
年に数回見ている	2
数年に1回程度見ている	3
一度しか見たことがない	1
その他	0
合計	6



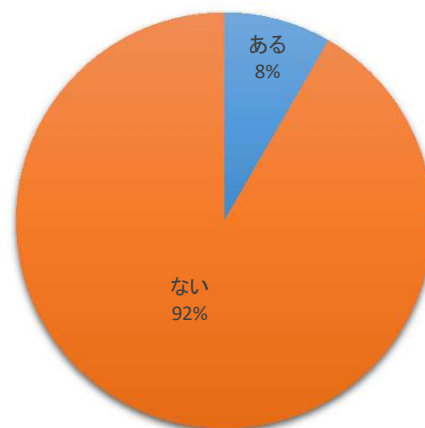
**Q 8 本会議中継に関するご意見や感想がありましたらご記入ください。**

(回答：1件)

マスクで言葉が聞きとりにくい場合がある。録画配信時に発言を文字として入れてもらえるとありがたい。	40歳代
--	------

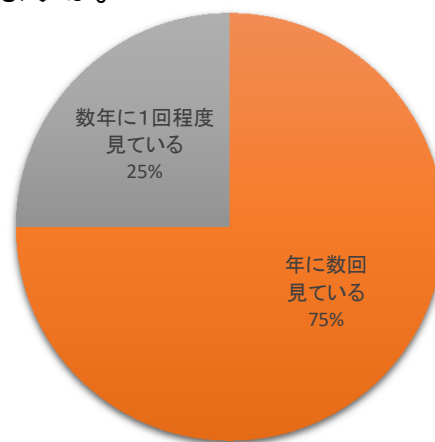
**Q 9** 市議会では、インターネットを活用した本会議映像の録画配信を行っていますが、これまでに、一度でも本会議映像の録画配信を見たことがありますか。

ある	4
ない	44
合計	48



**Q10** (Q9で「ある」と回答した方)  
本会議映像の録画配信をどの程度見えていますか。

全て見ている	0
年に数回見ている	3
数年に1回程度見ている	1
一度しか見たことがない	0
その他	0
合計	4



**Q11** 本会議映像の録画配信に関するご意見やご感想がありましたらご記入ください。

(回答：2件)

議事そのものの見直しが必要では？	40歳代
マスクで言葉が聞き取りにくい場合がある。録画配信時に発言を文字として入れてもらえるとありがたい。	40歳代

**Q12** 市議会では、LINEによる情報発信を行っていますが、秋田市議会をともだち登録していますか。

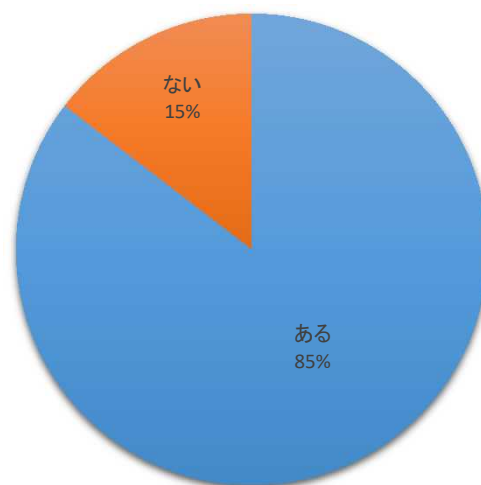
している	0
していない	48
合計	48

**Q13** LINEで配信してほしい情報がありましたらご記入ください。

(回答：なし)

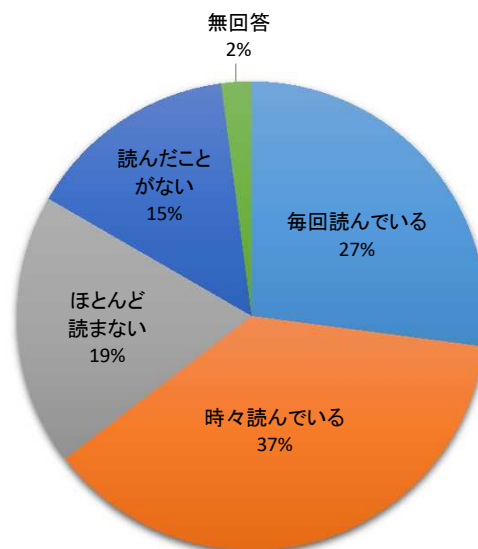
Q14 これまでに、一度でもあきた市議会だよりを読んだことがありますか。

ある	41
ない	7
合計	48



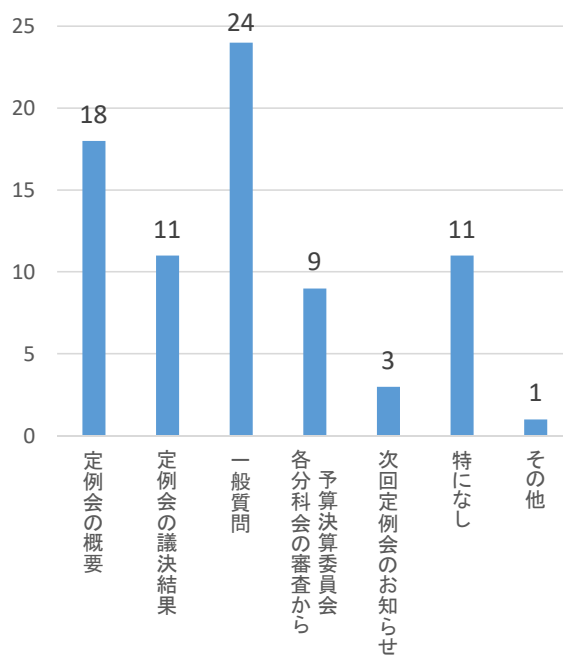
Q15 あきた市議会だよりをどの程度読んでいますか。

毎回読んでいる	13
時々読んでいる	18
ほとんど読まない	9
一度しか読んだことがない	0
読んだことがない	7
無回答	1
合計	48



**Q16 内容が分かりやすかったなど、よかった記事を教えてください。**  
(複数回答)

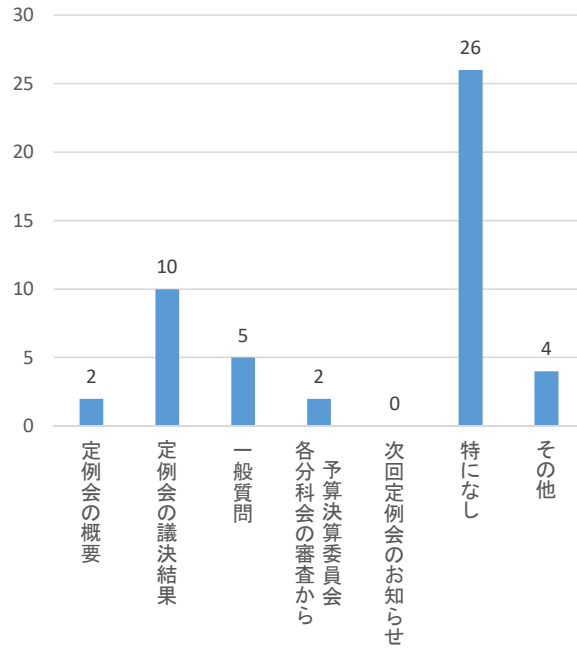
定例会の概要	18
定例会の議決結果	11
一般質問	24
予算決算委員会 各分科会の審査から	9
次回定例会のお知らせ	3
特になし	11
その他	1



自由記述（主な回答）	年代
<b>定例会の概要についての意見</b>	
リアルタイムで気になっていることが分かる。	40歳代
市の事業概要が紹介されている。	50歳代
簡潔に書かれていて理解しやすい。	50歳代
決定事項によりこれからの動きが分かる。	60歳代
<b>定例会の議決結果についての意見</b>	
議案とその結果が分かりやすく記載されている。	20歳代
表の形式は見やすいと思いました。	50歳代
定例会で何の議案が可決しているか、否決されているかを確認するため	70歳以上
各議員の表決結果が○×で示されているのが特によい。	70歳以上
<b>一般質問についての意見</b>	
どのような質疑応答がされたかが分かる。	30歳代
質問内容と回答をきちんと載せているということが大事だと思う。	30歳代
市議会だよりの中で一番興味のある項目だから	30歳代
質問内容が分かりやすい。	40歳代
発言の責任が明らかになりよいと感じます。	40歳代
一般質問では議員さんの顔写真入りでイメージがわきやすく好感が持てる。	40歳代
議員の方々の方針や対策等についていろいろ知ることができる。私と同じ考え方などもあり、詳しい内容をもっと知ることが勉強になる。	60歳代
現時点での課題に対する改善策は決まっていないが、考え方を示している。	60歳代
比較的身近な問題を取り上げていたと思う。	70歳以上
<b>各分科会の審査についての意見</b>	
具体的な事例を掲げており、分かりやすい。	60歳代
<b>複数の記事についての意見</b>	
議会においてどのようなことが話し合われているのか分かりやすかった。	20歳代
字体の工夫や小見出しがあってよいと思った。	50歳代
市の事業を知ることができた。	60歳代
議案および質問の内容が把握できる。	70歳以上

**Q17 内容が分かりにくかったなど、改善が必要な記事を教えてください。  
(複数回答)**

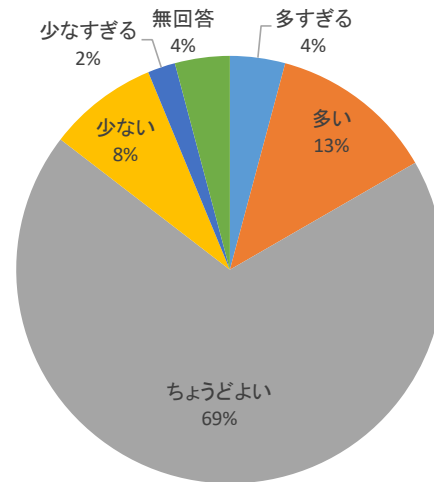
定例会の概要	2
定例会の議決結果	10
一般質問	5
予算決算委員会 各分科会の審査から	2
次回定例会のお知らせ	0
特になし	26
その他	4



自由記述 (主な回答)	年代
<b>定例会の概要についての意見</b>	
内容が簡単すぎる。条例や規則の改正の内容が分からない(ただ改正したというだけ)。	60歳代
<b>定例会の議決結果についての意見</b>	
件名だけでは理解できない。市議会ホームページのQRコードを載せてもらえると探す手間が減ります。	40歳代
賛否の理由を明らかにすることができれば、市民にも教えてほしい。	60歳代
抽象的で分かりづらい。	60歳代
簡略化してもよいのでは？	60歳代
予算関係の議案が多く分かりにくい。	70歳以上
<b>一般質問についての意見</b>	
何のために質問しているのかが明確でない。具体的内容がなく、議員が不勉強なのかとを感じる。	50歳代
答えのほとんどが、「努めていきます。」と回答していますが、その後どう改善していったのか、経過を知りたいです。	60歳代
議員が選定したものが必ずしも関心のあるものではない。	60歳代
<b>複数の記事についての意見</b>	
全体的に文字が多く読みづらい。改善策としては、箇条書きを増やす、数字の開始位置をそろえる、写真やアイコン等を入れる等が考えられると思います。	30歳代
万人が理解しやすいものではないと思います。	40歳代
文字が多い。	40歳代
全体的に重苦しく、見ようという気持ちにならない。	60歳代
文章としては理解できるが、ニュース等で見聞きした内容しか載っていない。目新しさがなく魅力がない。	60歳代
もう少し詳しく知りたい。	70歳以上

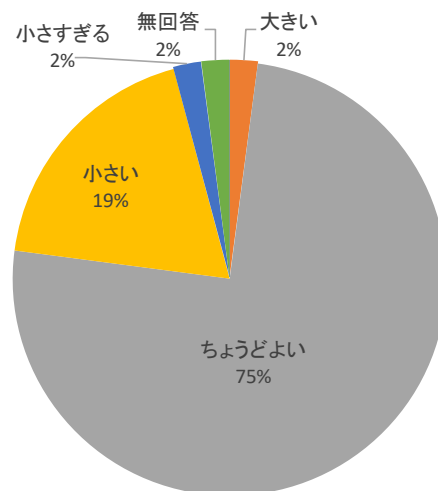
**Q18 あきた市議会だよりの情報量についてどう思いますか。**

多すぎる	2
多い	6
ちょうどよい	33
少ない	4
少なすぎる	1
無回答	2
合計	48



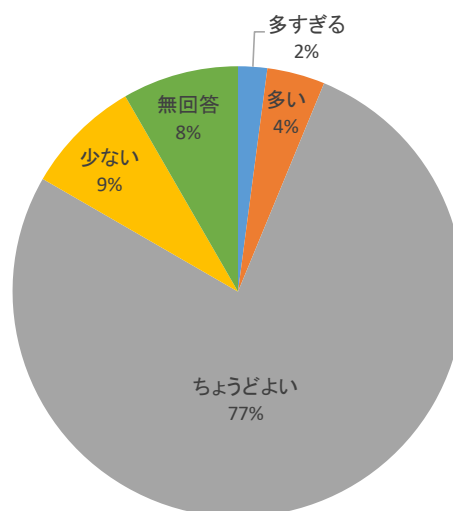
**Q19 あきた市議会だよりの文字の大きさについてどう思いますか。**

大きすぎる	0
大きい	1
ちょうどよい	36
小さい	9
小さすぎる	1
無回答	1
合計	48



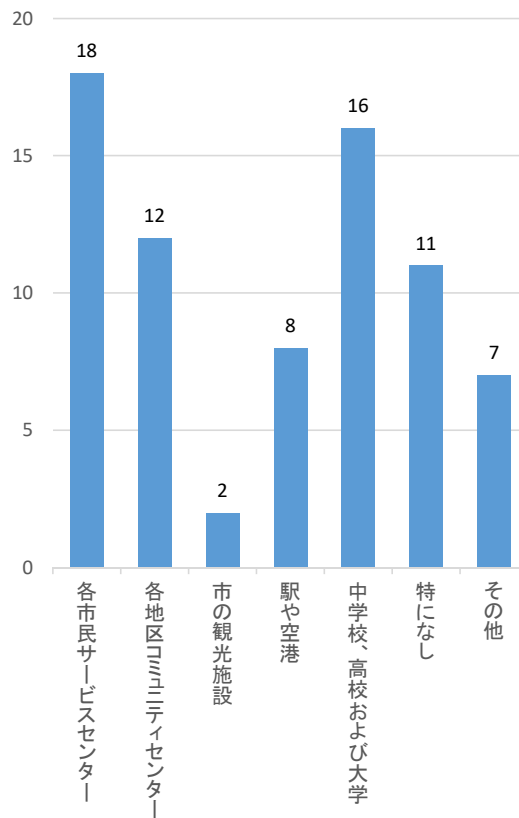
**Q20 あきた市議会だよりのページ数についてどう思いますか。**

多すぎる	1
多い	2
ちょうどよい	37
少ない	4
少なすぎる	0
無回答	4
合計	48



**Q21 現在、あきた市議会だよりを全戸配付していますが、今後、どのような場所に設置したらよいと思いますか。**  
(複数回答)

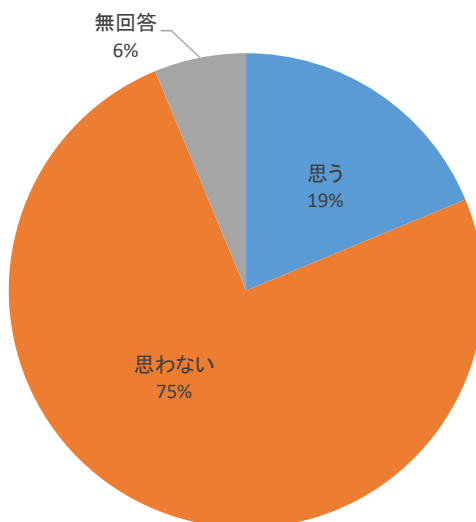
各市民サービスセンター	18
各地区コミュニティセンター	12
市の観光施設	2
駅や空港	8
中学校、高校および大学	16
特になし	11
その他	7



その他の主な意見	
コンビニエンスストア	
図書館	
病院	
スーパーやショッピングセンター	
職場	
介護施設（デイサービスなど軽度な老人施設）	

**Q22 あきた市議会だよりの紙面をカラー化したほうがよいと思いますか。**

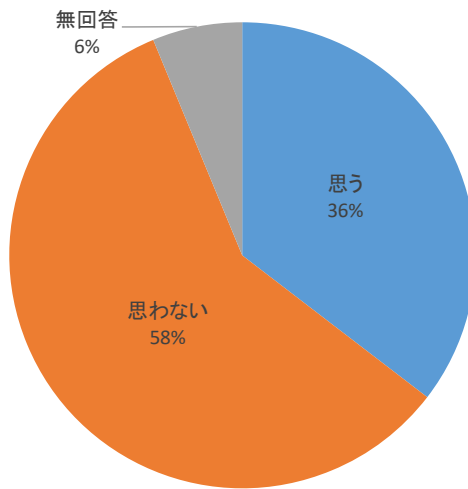
思う	9
思わない	36
無回答	3
合計	48





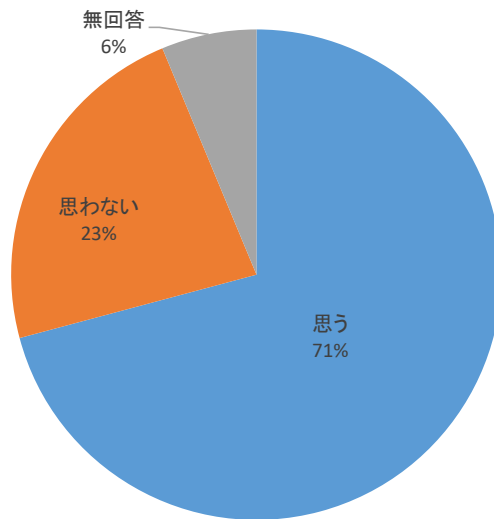
**Q23 あきた市議会だよりの表紙写真を市民の皆様から公募して掲載したほうがよいと思いますか。**

思う	17
思わない	28
無回答	3
合計	48



**Q24 市議会に対する市民の皆様からのご意見をあきた市議会だよりに掲載したほうがよいと思いますか。**

思う	34
思わない	11
無回答	3
合計	48

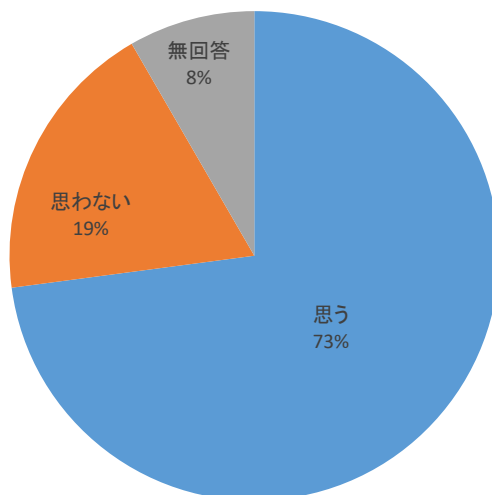


**Q25 あきた市議会だよりをより多くの皆様にお読みいただくために、  
どのような記事を掲載したらよいと思いますか。**

主な回答	年代
<b>具体的な記事等の提案</b>	
市議会の中身を分かりやすく記載したらよいと思う。	20歳代
市議会の情報だけでよい。	40歳代
グルメ情報	40歳代
No.184の表紙のようなイベントを行った際の特集記事など（イベント内容の詳細、次回予告、年間スケジュールなど）	40歳代
市民からの意見に対し、「このようなアクションを取った」という事例	40歳代
市民の方の意見や、疑問点などを少し取り上げたものがあってもよいと思います。	50歳代
主要議題を取り上げ、十分な内容説明と意見、それへの対応など、市民が議会に参加しているように感じることができる内容	50歳代
No.184の9ページ（決算認定ってなに？）のような言葉（専門用語）などをシリーズで毎回紹介する等、若い世代に興味を持ってもらう記事があるとよいと思う。	50歳代
市民の声	50歳代
秋田で成功している人たちのことを文章にした小説など、次も読みたくなるものを載せるなど	50歳代
市議会議員の考えや将来の希望につながる活動など	50歳代
一つのテーマに対して各会派の賛否の理由や、その問題点を両方の立場で掲載できれば関心を持つ。	60歳代
年間テーマを決めて市民の意見を募集してみる。	60歳代
未成年者からの疑問質問に答えるコーナー	60歳代
より暮らしが良くなった事例を紹介してもらいたい。	60歳代
中高生を対象にしたITの紹介記事	70歳以上
議員さんが普段感じている生活感のあるコラムなど	70歳以上
若者が定着して安心して仕事に就ける環境づくりに取り組んでいる記事欄を設けて若者の意見なども掲載する。	70歳以上
届きにくい市民の声、意見、提案をたくさん取り上げ、市民、議員が共に考えられるようなコーナー	70歳以上
<b>手法等の提案</b>	
文字を減らす。	40歳代
全体的に文だけが多く、まして細かい文字がたくさん並んでいるという印象。広報あきたのように、見やすい（目に入ってくる）ようにした方がよい。	60歳代
市民に注目してほしい記事などは絵や図などを用いて分かりやすく目立つ工夫が必要ではないでしょうか。記事の内容が良くても、文字の羅列では読もうと思いません。	60歳代
具体的な内容を示すこと。何が決まったのか、内容がわからない。	60歳代
<b>その他</b>	
市議会への注目が集まりすぎる状態というのはそもそも政治的な問題が起きたり不信感が強まったときなので、オープンにされていることが大事。強いて言うなら、中学生くらい年齢層が無関心のまま成人してほしくはないので、興味をもってほしくはあるが、それは記事の内容でない市の施策として行われるもので、広報としては問題ないと思う。	30歳代
除雪等、市民は行政に対して不信感しかありません。市民の生活に直結する内容であれば関心は高まると思います。	40歳代
広報あきたと一緒に配布すれば両方見るのではないのでしょうか。	50歳代
市議会だよりなので議会についての内容ばかりになるのは仕方がないが、結局はそこが読むことに対しての入口を狭くしていることと、情報提供が一方的（一方通行）	50歳代

Q26 紙によるあきた市議会だよりの発行は、今後も必要だと思いますか。

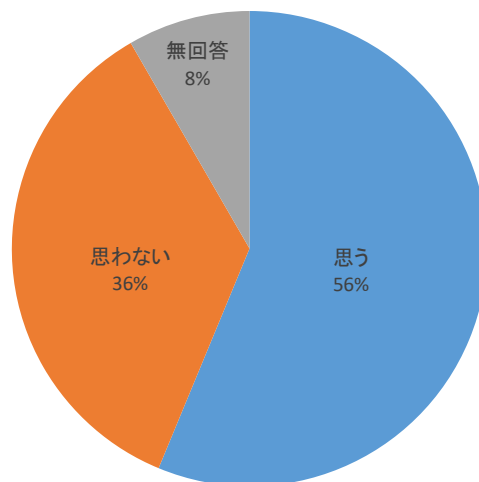
思う	35
思わない	9
無回答	4
合計	48



Q26 必要だと思うと回答した理由（主な回答）	年代
ネット上にあきた市議会だよりを掲載した場合、それを見るのは「あきた市議会だより」についての情報を積極的に求めて検索した人に限られ、多くの人に見てもらおうという目的を達しにくいと考えられる。	20歳代
紙による配布の方が市民の目につきやすいと思う。	20歳代
最も基本ツールだから。ネット情報は個人的取捨選択なので、公報としてのツールはサブ的に思う。	30歳代
インターネットやSNSに詳しくない方もいらっしゃるため	30歳代
紙の方が見やすい。	30歳代
年齢層を考えると紙面の方がニーズがあると感じる。	40歳代
手に取って読む機会は完全にはなくさない方がよい。	40歳代
ネットを使おうとしない世代に端末を配布するよりコストダウンだから	40歳代
町内会へ必要部数を配り全戸回覧するため	40歳代
自分はパソコンは使わないし、スマホはあるがこういうことを見ないため紙であった方がじっくり見れる。	50歳代
紙の方が読みやすいし、親子でも話題の媒体としやすい。	50歳代
電子媒体のみにしてしまうとアプローチしないと目にすることがなくなる。	50歳代
わざわざネットにアクセスすることなくすぐに読める。	50歳代
配布されているので目を通しますが、ホームページのみとなると見る機会は減ると思います。	50歳代
紙での発信は大事だと思っている。	50歳代
デジタル化すれば市民から離れたものになりやすいので、まずは関心を持ってもらう努力が必要	60歳代
老人はインターネット、SNSが使えない。	60歳代
保存がきく。	60歳代
高齢者にとっては紙が安心感がある。	70歳以上
スマホやパソコンを持っていない人にとっては紙の情報は貴重	70歳以上
高齢者にとってスマホを持たない人も多く、ネットの情報では多くの人に伝わりづらい。	70歳以上
SNSやホームページもよいが、全員が利用できるとは限らない。	70歳以上
Q26 必要だと思わないと回答した理由（主な回答）	年代
コスト面から	40歳代
SDGsの観点から	40歳代
費用対効果	50歳代
読みたいと思う人は少ないと思う。	60歳代
今のままだと要らない。親しみやすい紙面になったらあってもよい。	60歳代

Q27 あきた市議会だよりの全戸配布は、今後も必要だと思いますか。

思う	27
思わない	17
無回答	4
合計	48

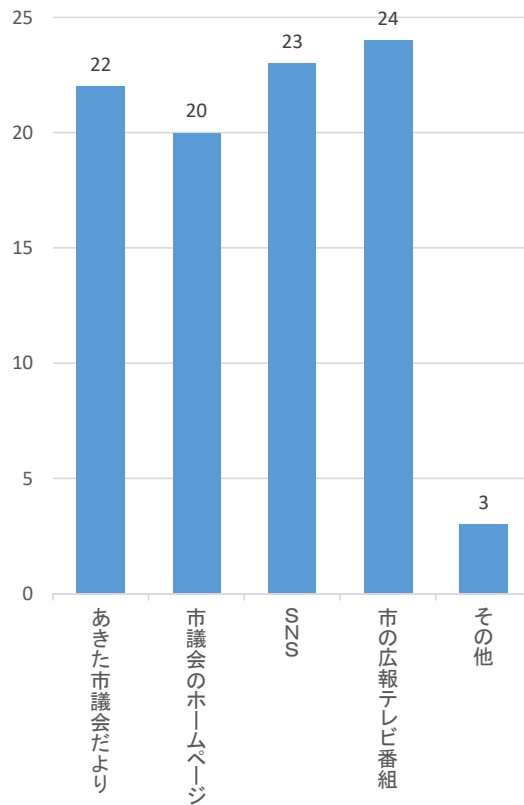


Q27 必要だと思うと回答した理由（主な回答）	年代
”なんとなく”手に取ってあきた市議会だよりを見る機会を増やす必要があると思う。	20歳代
公共のものなので、全戸配布するべきだと思う。不必要だと思う人は、そもそも議会に関心もないと思う。	30歳代
会議内容は公にする必要があり、インターネットやSNSに詳しくない方もいらっしやるため。	30歳代
配布しなくなると見ない人はもっと見ない、興味すらわからないと感じる。	40歳代
配布され目につけば読んでみようという人もいると思う。	50歳代
少なくとも市議会の存在感を示すことにはなる。	50歳代
高齢者世帯の多い現況では必要かと思われる。	50歳代
全市民に関心を持ってもらうため	50歳代
配布されているので目を通しますが、ホームページのみとなると見る機会は減ると思います。	50歳代
デジタル化をすれば市民から離れたものになりやすいので、まずは感心を持ってもらう努力が必要	60歳代
読む側のペースで情報を得られる。意識していなくとも定期的に配達されることは、読む側が受け手として自由に読みたいタイミングで見られる。	60歳代
配布され目につくと、手に取って見ようとする気が起こる。	60歳代
税金を納めているから	60歳代
いろいろな施設などに置く必要は全然ないと思うが、全戸配布は情報を届ける現時点での最良手段だと思う。	70歳以上
手に取る機会が多ければ興味を持つ人も増えていくと思う。気になる問題があるとき、やはり家にあることですぐ目に触れやすい。	70歳以上
必要とする市民がいると思うので、配布廃止は時期尚早	70歳以上
Q27 必要だと思わないと回答した理由（主な回答）	年代
紙資源の削減	20歳代
町内による回覧でよいと思う。	30歳代
市民に本当に必要な議論がなされていない。IT化を進めコストカットを進めるべき	40歳代
ネットを使う人々から順にメール配信とホームページ掲載でよいと思う。マイナンバーで何らかの手続きをした人に、紙の発行の可否のチェックボックスを表示させるなどいかがですか。	40歳代
町内会へ必要部数を配り全戸回覧でよいと思う。定例会についてはホームページへ記事を載せて、発行頻度は減ってもよいと思う。	40歳代
情報を得たい人のみでよい。	40歳代
全戸配布しても見ない方はいるので所定の場所（例えばコンビニ、駅、各市民サービスセンターなど）に置いて、見たい人が持っていくようにしてもよいのではと思います。	50歳代
費用対効果	50歳代
読みたいと思う人は少ないと思う。	60歳代
今のままだと要らない。親しみやすい紙面になったらあってもよい。	60歳代
ほとんど読まない。	60歳代
希望世帯に限定した方がよい。	70歳以上

**Q28 今後、どのような方法で議会広報を充実させていくべきだと思いますか。（複数回答）**

あきた市議会だより	22
市議会のホームページ	20
S N S	23
市の広報テレビ番組	24
その他	3

**その他の主な意見**  
 広報誌上で各会派を対決させたらどうか。



## Q29 議会広報に関するご意見やご感想がありましたらご記入ください。

主な回答	年代
全市民に最低限公開されていて、かつ詳細を知りたい人のために、知る手段が手軽にあることが大事だと思う。実際に読んでいる人が少ないかもしれないが、政治の広報である以上それくらいの温度感と公共性を担保してほしい。強いて言うなら、予算や数字を取り扱う際、グラフや表等で前年比などと比較できる資料を用いて視覚的に分かりやすくなると助かる（ただし、悪意のない表記をするのは難しいため、仕方ない部分も多い）。	30歳代
読み物としては横書きの方が読みやすいです。	40歳代
情報格差が大きくなっている大変な時期の采配は難しい部分もあるかと思いますが、近い将来、すべてデジタルに切り替える決断をすることを期待しています。	40歳代
ホームページへ誘導するQRコードの掲載など、ICT活用の努力がみられ好感を持って読んでおります。	40歳代
時々でよいですが各議員さんのちょっとした紹介コーナーの様な楽しいエピソードなど（今はまっていることなど）あってもよいかと思いました。	50歳代
市民参加の取組や、市民参加の議会運営となるよう、広報内容を充実させていただきたい。	50歳代
若い世代（～30代）に興味関心を持ってもらえるような内容が盛り込まれるとよいのではないかと感じる。縦書きが読みづらいように感じる。	50歳代
これからも秋田のために努力してほしいし、また私たちも協力してよりよい秋田市にしていかなければいけないと思っています。	60歳代
表紙の色をみただけで読む気が起こらない。せめてカラーにして目を引く物にしたらよい。	60歳代
市議会だよりが配布されることにより、市議会を知ることができる。ホームページやSNSなどで見ようとはしない。	60歳代
ニュースで拝見する限りで偏った意見になり間違っていたらお詫びしますが、「議会」そのものが紙に書いたものを読み上げているようで、予定調和で終わっている感じがして、疑問を持つ。その結果をまとめた「議会広報」なので、読む気がしなくなる。広報を広めることも大事だが、「議会そのもの」に魅力があるんだよという発信の方が大事ではないか。	60歳代
SNSやインターネットは、情報過多で手が出ない。市民からの市議会への受け口（意見・要望とか）が分からない。	60歳代
市議会だよりをもう少し読みやすいように工夫できればよいのではないかと。	70歳以上
広報あきたは必ず目を通しますので重要と思われる内容だけ一緒にするのは、やはり不足でしょうか。	70歳以上
自分は隣県に仕事で通勤しているので他県の広報を見ますが、隣県の広報等も参考にしたい面は取り入れてほしいと思います。	70歳以上